



2021年3月31日

「千葉・横浜パートナーシップ1号ファンド」の設立について
～「千葉・横浜パートナーシップ」連携施策【Vol.25】～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（頭取 大矢 恭好）との業務提携「千葉・横浜パートナーシップ」に基づき、2021年4月1日（木）、ちばぎんキャピタル株式会社および横浜キャピタル株式会社を無限責任組合員とする「千葉・横浜パートナーシップ1号投資事業有限責任組合（千葉・横浜パートナーシップ1号ファンド）」を設立します。

本ファンドは、両行の営業地域において事業承継や成長支援のニーズのある企業を広く投資対象とし、投資実行後も両行や外部専門家と連携しながら、事業計画の策定や経営指導などのハンズオン支援をつうじて投資先の企業価値向上を目指します。

本ファンドの概要は下記のとおりです。両行は本ファンドの運営をつうじて、地域のお客さまの課題解決に貢献してまいります。

記

【ファンド概要】

名 称	千葉・横浜パートナーシップ1号投資事業有限責任組合 (千葉・横浜パートナーシップ1号ファンド)
ファンド総額	3,000百万円
契 約 日	2021年3月31日(水)
設 立 日	2021年4月1日(木)
有限責任組合員 (出資約束額)	千葉銀行(1,470百万円) 横浜銀行(1,470百万円)
無限責任組合員 (出資約束額)	ちばぎんキャピタル株式会社(30百万円) 横浜キャピタル株式会社(30百万円)
存 続 期 間	10年間(最長3年間延長可能)

以 上

< 本ファンドの概要 >

